



緊急号
高温
対策(3)

令和5年8月23日発行
山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト
最上地域本部
最上総合支庁農業技術普及課
Tel 29-1329 (稲作担当)

緊急注意喚起情報

今後も高温が続く見込みです。

もう一度水田の入水状況を確認し、水管理を徹底しましょう！

<今後の気象>

気象庁の2週間予報によると、今後も気温は高く推移する見込みとなっています。

日付	過去の実況							1週目の予報(日別)							2週目の予報(5日間平均)				色分け					
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2		3				
山形 (最高気温)	34.9	35.8	35.4	34.2	35.6	35.7	36.8	当日	37	37	34	33	33	32	31	33	33	32	32	(29~2日)	(30~3日)	(31~4日)	(1~5日)	かなり高い
山形 (最低気温)	25.7	24.5	24.4	24.2	25.3	25.0	24.2	当日	24	24	24	23	23	23	23	23	22	22	22	23	22	22	22	高い

<当面の対策>

出穂期は平年より2日程度早まり、出穂後も異常高温で推移しています。

- ◆登熟期の水稻は、まだ水を必要としています。品質低下を抑える水管理を徹底しましょう。
- ◆刈取適期は平年に比べてかなり早まります。秋の収穫作業に備えた準備を進めましょう。

(1) きめ細かな水管理の徹底

○根の活力を維持！

白乾亀裂が入っている圃場も出てきました。まだまだ水が必要な時期です。もう一度水田全体を見回り、可能な限り、間断かん水または飽水管理で、土壌が湿った状態を維持しましょう。白未熟粒や胴割粒の発生を抑えるには、きめ細かな水管理で根の活力を維持することが大事です。

○早期落水は厳禁！

落水時期の目安は、普通田で出穂30日後、排水不良田で25日後、保水性の劣る砂質系の水田では35日後頃で、「はえぬき」では9月3日頃、「つや姫」は9月8日頃が目安となります。高温少雨で経過しており、早期落水は厳禁です！

(2) 斑点米カメムシ類対策

今週のすくい取り調査の結果、水田内で斑点米カメムシ類が確認される圃場がありました。例年斑点米カメムシ類の被害が発生する圃場では、基本防除2回目の7~10日後に補完防除を行います。なお、農薬の収穫前使用日数を厳守し、使用回数を超えないように薬剤を選択しましょう。

(3) 収穫、乾燥調製の準備

刈取適期が早まります。コンバイン、乾燥機や籾摺り機等の整備点検など、収穫の準備を早目に行いましょう。

農作業事故と熱中症に十分注意してください！